

第 30 回八王子市生活安全対策協議会意見に対する回答

第 30 回八王子市生活安全対策協議会の協議事項、その他のことにつきまして、ご意見を提出して下さった委員の方がいらっしゃいましたので、以下のとおり回答いたします。

意見 1 (尾寄委員)

令和元年度(2019年度)の犯罪発生状況を見ると、本市においては車上ねらいがワースト2位、自動車盗が3位、オートバイ盗が1位という結果になっている。こうした状況から、令和3年度(2021年度)においては、これらを踏まえた取り組みを進めたら良いのではないか。

(市回答)

ご指摘いただいた通り、八王子市の犯罪発生状況で、車上ねらい、自動車盗、オートバイ盗が非常に多い状況にあります。早速、オートバイ盗の対策として、注意喚起をするチラシを市で作成し、八王子地域の25の大学・短大・高専が加盟している「大学コンソーシアム」に送付し、チラシの配布・掲示を依頼しました。また、市と八王子警察署と共同で、市内の駐輪場に、人が近づくと、盗難に注意する音声を出す機械を取り付ける予定です。

市内の3警察署とも犯罪の発生状況の情報共有をしています。令和3年度(2021年度)についても、犯罪の状況を踏まえた防犯対策を行っていきます。

意見 2 (佐藤委員)

コロナ収束という予測がつかない現状で、新たに市民生活の安全安心を脅かす事柄が出てくるのではないか。新たな別の対策を考えなければならないと思う。

(市回答)

現在、新型コロナウイルス感染症に関連した詐欺の手口が出てきています。令和3年度(2021年度)については、その時々の変化や犯罪の内容に応じて、市内の3警察署とも連携を取りながら、様々な防犯対策を考え、実施していきます。